

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ  
代表者名 代表取締役社長 春田 真  
(コード番号：4259 東証グロース)  
問合せ先 コーポレート統括部長 前川 智明  
(Tel: 03-6453-0510)

### 吸収分割による事業承継を目的とした子会社の設立に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、当社の健康・医療領域のマルチモーダル AI プロダクト・サービスに関する事業の権利義務を承継させることを目的として、当社の完全子会社として株式会社 ExaMD（以下「新設会社」）を設立することを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

#### 記

#### 1. 子会社の設立の目的

当社は、2024年4月1日を効力発生日（予定）として、当社の健康・医療領域のマルチモーダル AI プロダクト・サービスに関する事業の権利義務を、吸収分割の方法により承継する予定です（以下「本会社分割」）。

当社は本会社分割の効力発生後、新設会社を通じて、自社独自のマルチモーダル AI 技術を活用した健康・医療テーマに関するプロダクト群を展開します。また、医療領域以外にも、当社の得意とする多様なセクターを対象として事業開発を行うことで、少子高齢化社会における健康・医療に関する社会課題の解決に向け、事業展開をより強力に推進してまいります。

当社はこれまで、認知症やフレイル・ロコモティブシンドローム領域などの健康・医療領域において、独自のマルチモーダル AI 技術開発や戦略的な知財取得、プログラム医療機器（SaMD）の開発を目指したアカデミアとの共同研究・臨床研究、複数の大手製薬企業との共同企画・開発プロジェクト等を通じて、多様な事業アセット・シーズを育ててまいりました。

医療領域における中長期的なトレンドとして、社会保障費の増大や健康・医療ニーズの多様化、医療サービスの地域格差拡大が深刻化する中、医療領域だけに留まらず、業界の垣根を越えてこれらの社会課題を抜本的に解決するようなデジタル技術や、AI を利活用したサービスの社会実装が期待されています。

これらの社会的要請に応えるべく、当社は今後、独自のプロダクト・サービス群を創出し、業界横断的な社会実装を進めてまいります。同時に関連する法規制への対応、品質管理、データマネジメントなどをより強化し、当社の目指す社会課題解決に向けて、健康・医療テーマに関する事業に取り組んでまいります。

#### 2. 新会社の概要（予定）

(1) 名称	株式会社 ExaMD
(2) 所在地	東京都港区芝浦四丁目2番8号（※）
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 羽間 康至
(4) 事業内容	認知症を始めとする健康・医療テーマに関する社会課題解決を目的とした、マルチモーダル AI 技術を用いたプロダクトやサービス等の企画・開発・販売・アライアンス
(5) 資本金	50 百万円

(6) 設立年月日	2024年2月1日(予定)
(7) 発行済株式数	100株
(8) 決算期	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社エクサウィザーズ 100%

※当社は、2024年3月18日付けで、東京都港区東新橋一丁目9番2号から東京都港区芝浦四丁目2番8号に移転する予定です。新設会社は移転先の所在地と同様です。

### 3. 今後の予定

新設会社は当社の連結子会社となります。

本会社分割に係る吸収分割契約の内容等の詳細については、決定次第改めてお知らせいたします。なお、本会社分割による当社連結業績への影響は軽微と考えています。今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上